

令和2年5月30日

独立行政法人製品評価試験技術基盤機構  
次亜塩素酸水効果試験公表に対する見解

株式会社グリーンウエル  
代表取締役 水野 昇



平素よりジアグリーン除菌消臭システムでお世話になっております。  
さて、昨夜、マスコミ報道（ネット）で「次亜塩素酸水は効果が無い」的な記事が掲載されました。NITE＝製品評価試験技術基盤機構より新型コロナウイルスに対する検証試験中間報告の発表を受け報道されました。  
本日、数多くのお問合せを頂きました。ご心配をお掛けして申し訳ありません。メーカー見解を発表させていただきます。

弊社ジアグリーン除菌消臭システムは、ご案内の通り専門機関（北里環境科学センター・日本食品分析センター）で効果と安全性のテストを受けており、ウイルス・菌に対する効果はもちろん人体に対する安全性も確認しております。  
ご安心下さい。

発売以降4年間で約200万錠以上のタブレットを出荷しております。  
過去に健康被害の事案は一軒もありません。

今回NITEでは中間報告とは別資料で「次亜塩素酸水等の販売実態について」の発表がありました。メーカー4社の製品表示内容に対する指導を行っております。有効塩素濃度・pH・成分・薬機法違反表示・保管方法、効果と安全性のエビデンスが無いなどメーカーに対する注意喚起をしているようです。  
弊社ジアグリーンタブレットは、製品に関する表示は全て行っております。

## 5月29日 NITE の中間報告の結論

「次亜塩素酸水（電気分解法で生成したもの）4種に加えて（電気分解法以外で生成したもの）を引き続き検証試験を継続する」

という内容であり、次亜塩素酸水は効果が無いという内容ではありません。一部のマスコミによる誤報です。

今回の検証結果（電気分解法の次亜塩素酸水を試料として行った）

検証機関：国立感染症研究所の結果

電解水 pH5.0	有効塩素濃度 49ppm	99.99%以上減少
電解水 pH2.4	有効塩素濃度 19ppm	99.9%未満減少
電解水 pH2.9	有効塩素濃度 26ppm	99.9%未満減少
電解水 pH4.2	有効塩素濃度 24ppm	99.9%未満減少
電解水 pH2.5	有効塩素濃度 40ppm	減少確認取れず
電解水 pH4.3	有効塩素濃度 43ppm	減少確認取れず
電解水 pH4.9	有効塩素濃度 39ppm	減少確認取れず

検証機関：北里大学大村記念研究所

電解水（希塩酸＋食塩水）	pH5.0	有効塩素濃度 50ppm	効果無し
電解水（希塩酸＋食塩水）	pH6.0	有効塩素濃度 50ppm	効果無し
電解水（食塩水）	pH5.0	有効塩素濃度 50ppm	効果無し
電解水（食塩水）	PH6.0	有効塩素濃度 50ppm	効果無し

※国立感染症研究所での試料内容は公開されていません。

ジアグリーンタブレットは電気分解ではありません。タブレットで加水分解させる独自の生成方法です。

主要原料：トリクロロイソシアヌル酸

純水で加水分解時の pH は 6 で設計。溶解する水道水の pH により変化します。溶解後は非電離型となり効果と安全が担保されている。